第８回東北中学生空手道選抜大会実施要項

全日本空手道連盟東北地区協議会

１　大 会 名　　第８回東北中学生空手道選抜大会
２　主　　催　　全日本空手道連盟東北地区協議会
３　主　　管　　福島県空手道連盟
４　後　　援　　（公財）全日本空手道連盟
５　場　　所　　ＡＧＣエレクトロニクス郡山カルチャーパーク・アリーナ
〒963-0112 福島県郡山市安積町成田字東丸山６１番地
TEL：０２４－９４７－１６００

６　大会日程　　**令和８年１０月１１日（日）　８：００～１６：３０(予定)**

8：00	開場
8：20	審判・監督会議
8：50	開会式
9：10	競技開始
12：30	昼食
13：10	競技開始
16：30	閉式

７　種　　目　（１）形競技：男子、女子形個人戦　四大流派別（松濤館・剛柔・糸東・和道）
（２）組手競技：体重階級別による男子、女子組手個人戦
①男子：－５２kg 級、－５７kg 級、－６３kg 級、－７０kg 級、＋７０kg 級
②女子：－４７kg 級、－５４kg 級、－６１kg 級、＋６１kg 級
（３）同一選手が形と組手両種目に重複し出場しても良い。
（４）本大会は中学１年から３年までを参加対象とする。

８　競技規定　（１） 公益財団法人全日本空手道連盟空手競技規定及び全国中学校空手道連盟申し合わせ事項による。また、競技の実施と運行の詳細は当日審判長から通告する。
（２） 形競技個人戦（登録された選手の変更は認めない）
㋐ 決勝までトーナメント方式とし勝敗は審判員５名の赤・青旗のフラック制で多数決により決定する。２名同時に対戦するが、決勝戦に限り１名ずつ演武して勝敗を決する。流派毎の優勝者４名で総合優勝者決定戦（得点制）を行う。
㋑ １・２回戦は第１指定形、３・４回戦は第２指定形とし、繰り返し演武できるものとする。準決勝戦以降は得意形とし、繰り返し演武できるものとする。
ただし、参加人数により第１、第２指定形の回戦変更もあり得る。
（３）組手競技
①各階級ごとトーナメント方式とし、３位決定戦は行わない。
②競技時間は１分３０秒フルタイムとする。但し、参加人数と競技日程の関係で変更(短縮)せざるを得ない場合も想定されるので、その際は審判長から通告する。
③安全具は全空連検定の拳サポーター(赤・青)、ニューメンホー(Ⅵ、Ⅶ)、シンガード、インステップガード（色：白のみ）（全空連：ミズノ㈱、㈱東海堂、㈱ヒロタ、㈱守礼堂の各社製）、男子はファールカップを装着すること。
⑤所定の安全具の装着のない選手は失格となる。
⑥全選手のマウスピースの着装は任意とする。

（４）服　装

①選手は競技規定に則り清潔な白の空手衣を着用しなければならない。

②選手は金属やプラスチックなどのヘアバンドやヘアピンの他、競技の安全を欠くと思われる物品の装着は禁止する。

③選手は青帯・赤帯を各自用意し着用する。主催者側では準備しない。

④選手の胸マークは中学校名・県名又は無くても良い。袖の県名表示は原則として規制しない。流派、会派、各道場のマーク等は認めない。

⑤選手、監督は紳士的な態度で競技に臨むこと。選手の染髪、ピアス、過度の道衣の変形等競技者としてふさわしくないと判断された場合、出場を認めない（取り消す）。

９　表　　彰　（１）優勝者、準優勝者、第３位（２名）まで副賞を添えて賞状を授与し、第５位入賞者には「優秀選手賞」を授与する。形競技総合優勝者に優勝杯を授与する。

（２）入賞者の表彰は、競技の終了した種目から順次行う。

（３）表彰に際して受領しなかった場合、入賞者に対する賞状等の送付は行わない。

（４）各種目入賞者上位４名を次年度の東北地区強化指定選手として認定する。但し、対象は中学１年生から２年生までとする。

10　審 判 員　（１）大会審判団は「全空連」公認審判をもって次により編成する。また、推薦審判員は６５歳以下（定年制）とする。

（２）主管県を除く各県は、公認全国・地区組手審判員６名を選び、９月２５日（金）まで大会事務局経由で大会委員長宛の文書をもって推薦する。

（３）主管県は（２）に記載する人数にかかわりなく、大会委員長と協議し、その指示により運営上必要な人数を推薦する。

（４）大会委員長は、各県から推薦され適当と認められた審判員をもって大会審判員を委嘱する。

11　安全対策　（１）選手は本大会１週間以内に、各自において健康診断を受け、医師の出場許可を得ておくこと。

（２）参加選手は各自で、又は団体でスポーツ傷害保険等に加入をしておくこと。大会実行委員会では、傷害保険等への一括加入は行わない。

（３）出場選手が競技中負傷した場合は、主催者側において応急処置は施すが、それ以上の責任は負わないのでご了承ください。

（４）選手及び監督は健康保険証を携行すること。

（５）選手の組手競技における過度な体重調整（減量・増量）が見受けられた場合は大会ドクターの判断により、大会出場を取り消す場合がある。

12　出場資格　（１）選手は各県空連の会員登録者で公認段位及び公認級位取得者であること。

（２）監督は原則各団体１名とする。但し、参加者申込者数が１０名以上の団体の場合は２名まで監督を置くことができる。

（３）監督は、「全空連」の会員登録者で、公認級位取得者であること。

※２０歳未満の監督は認めない

（４）監督はダークスーツ又はジャケットの着用、全空連エンブレムは不可、スラックスは紺、又はグレー系、ネクタイは全空連指定紺色若しくは紺、グレー系で全空連審判用（新旧）は不可。女性はスカートでも良くネクタイは任意とする。

（５）監督はウエストポーチ等の携帯は控えること。

（注意）各県派遣審判員が６名以下の場合、地区組手審判員資格者で６５歳以下の監督は認められません。

13　組合抽選　　公開抽選会を９月３０日(水)１８時から若林市民センター(仙台市若林区若林 3 丁目 15-20)で実施します。各県代表１名の立会を認めます。

14　出場申込　（１)出場費は１人１種目３、０００円を納入しなければならない。
（２)別途定める出場申込書を県連事務局に提出し、県連事務局が取りまとめ大会事務局に一括して申し込むこと。申込書の送付先及び出場費送金先(口座)は下記のとおり。(個人での申込みは受け付けません。)
（３)申込みデータ送信先/出場費送金先

karate.tohoku.association@gmail.com

〔大会事務局〕東北地区協議会　申込受付　小澤　聡

【出場費送金先（振込口座)】

郵便振替	
口座番号	**０２２３０－０－８２０１２**
口座名義	**全空連東北地区協議会**

◆出場費は必ず県連事務局から一括して振り込むこと。
◆参加申し込み後の返金は致しません。

15　申込期限　　**令和８年　９月２５日（金）（期限厳守）**

16　宿泊・弁当等　各自対応願います。

17　その他　　（１)出場申込書提出後の選手変更は認めない。
（２)各コートの受付時間に間に合わない場合は参加できないので注意すること。
（３)当日は大会会場の都合により練習会場が確保できないので事前に周知徹底してください。
（４)参加各県は必ず引率責任者を配置し、出場選手の掌握、荷物の管理等に当たらせ、円滑な大会運営と事故防止に協力してください。
（５)大会日程については参加者数が確定次第、再度通達する。
（６)本大会は令和８年度(公財)全日本空手道連盟強化選手選考会（カデット）東北地区選考会参加有資格者の選考も兼ねている。